

「第4期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画」に基づく進行管理表（事業実施状況表）

第2 子ども、女性、高齢者、障がい者等の安全確保

施策	事業	具体的な取組内容	H30実績	担当課
1 子どもの安全確保	(1) 子どもみまもり活動の拡充	子ども・女性みまもり運動参加者の拡大、みまもり体制の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内の各事業者等に対して、「子ども・女性みまもり運動」への参加を継続的に働きかけた結果、「子ども・女性みまもり運動」実施事業者数が増加し、みまもり体制が向上した。(H31.3末・1540事業所)(担当2課)</li> <li>●県内の事業者に対して「子ども110番の家」への参加を働きかけた。(生活安全企画課)</li> </ul>	環境生活総務課 生活安全企画課
		防犯ボランティア団体等と連携した通学路における安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●青少年非行・被害防止月間、子ども若者育成支援月間などの対策強調月間において、県民の意識高揚に資するチラシ配布など、街頭広報啓発活動を積極的に行った。(環境生活総務課、青少年家庭課)</li> <li>●子ども・女性みまもり事業所等に対し、しまね安全安心ネットメールにより、声かけ・つきまとい情報を提供した。(環境生活総務課)</li> <li>●国が掲げた「登下校防犯プラン」を周知し、通学路の安全点検や地域における連携の強化など、登下校時の安全確保対策について学校へ取組みを依頼した。(教育指導課、生活安全企画課、少年女性対策課)</li> <li>●ボランティア団体と連携し、声かけ、つきまとい等の発生場所における街頭/パトロールを実施した。(生活安全企画課)</li> <li>●少年警察ボランティアとの連携による登下校時の見守り活動を実施した。(少年女性対策課)</li> <li>●小学生や防犯ボランティアなどと「地域安全マップ」を作成し、通学路の安全対策を推進した。(少年女性対策課)</li> <li>●通学路の安全点検や緊急時における集団下校を学校管理者に指導した。(少年女性対策課)</li> </ul>	環境生活総務課 青少年家庭課 教育指導課 生活安全企画課 少年女性対策課
		道路や公園等への街頭防犯カメラの普及促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体、町内会、事業者等と連携し、通学路等の公共空間に街頭防犯カメラを設置した。</li> </ul>	生活安全企画課
		「一戸一灯運動」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内の各地域において、門灯の点灯等により夜間の安全を確保するための「一戸一灯運動」を推進した。</li> </ul>	生活安全企画課
		「子ども110番の家」との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小・中学校等における犯罪被害防止教室等県内の各地域において、「子ども110番の家」の周知を図るとともに活動に参加する事業者の拡大を促進した。(生活安全企画課、少年女性対策課)</li> </ul>	教育指導課 生活安全企画課 少年女性対策課
		老人クラブによるみまもり活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通学時の子どものみまもり、通学路の安全点検等を行う老人クラブに対する支援と活動促進を行った。</li> </ul>	高齢者福祉課
		高齢者によるみまもり活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各地区において、シニア世代のみまもり活動、防犯ボランティア団体等への参加を促進した。</li> </ul>	生活安全企画課
	(2) 学校等における子どもの安全確保	学校に対する子どもの安全確保対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●私立学校における訪問調査時で危機管理体制を確認した。(総務課)</li> <li>●災害情報や不審人物等の情報提供を実施した。(総務課)</li> <li>●各種安全確保にかかる通知(海外修学旅行・留学・部活動・登下校等)を実施した。(総務課)</li> <li>●管理職対象の会議(校長会、教頭会等)の中で、危機管理マニュアルの見直しなど学校安全面での対策を要請した。(教育指導課)</li> <li>●学校へ、学校安全に関する各種通知を发出した。(教育指導課)</li> <li>●災害や不審者情報等の情報提供を行った。(教育指導課)</li> </ul>	総務課 教育指導課
		教職員等を対象にした子どもの安全確保の指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教職員対象の学校安全研修を実施した。また教頭、主幹教諭を対象とした研修にも学校安全として危機管理の内容を実施した。</li> </ul>	教育指導課
		子どもの安全確保に関する情報の交換・共有等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校と警察との相互連絡体制や学校警察連絡協議会での情報交換、情報共有を図った。(担当2課)</li> <li>●教育委員会と警察との相互連絡体制を図り、また学校へ警察との連絡体制の強化を要請した。(教育指導課)</li> </ul>	教育指導課 少年女性対策課
		児童福祉施設に対する児童の安全確保・安全管理対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定例会議や研修会での説明、厚生労働省からの情報を逐次提供することにより、児童福祉施設に対する安全管理対策の徹底を周知するとともに、施設管理者や設置法人に対して指導監査を行った。</li> </ul>	青少年家庭課
		市町村と連携した安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●厚生労働省からの安全点検リスト等の情報及び児童館職員研修等の情報を市町村に逐次提供することにより、安全管理対策の周知を行った。</li> </ul>	青少年家庭課
	(3) 防犯に関する指針の普及	「学校等及び通学路等における子どもの安全確保に関する指針」の周知・普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防犯指針について、引き続きホームページ等で周知を図った。(環境生活総務課)</li> <li>●関係機関、団体に対する周知を図った。(生活安全企画課)</li> <li>●学校内や通学路等における児童の安全確保対策について、随時、学校などと協議した。(生活安全企画課)</li> </ul>	環境生活総務課 教育指導課 生活安全企画課
	社会全体で子どもを健やかに育てる気運の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童福祉週間に先立ち、4月28日に松江市内において「児童福祉週間セレモニー」を開催した。(青少年家庭課)</li> <li>●7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せ、子どもが被害者にならないよう広報キャンペーンを行った。(青少年家庭課、少年女性対策課)</li> <li>●11月の青少年育成支援月間に併せ、子どもが健やかに育つ環境づくりにおける街頭キャンペーン活動等を行った。(青少年家庭課)</li> <li>●11月の「子ども・若者育成支援強調月間」に併せたフィルタリングの利用促進に関するチラシを配布した。(少年女性対策課)</li> <li>●11月の「児童虐待防止推進月間」に併せた街頭キャンペーン等を実施した。(教育指導課、少年女性対策課)</li> <li>●児童虐待における対策の取組を学校へ依頼した。(教育指導課)</li> <li>●市内の生徒と警察ボランティアとによるJR駅周辺の清掃活動を実施した。(少年女性対策課)</li> <li>●中学生を対象とした「鍵かけマナーアップ甲子園」を開催した。(少年女性対策課)</li> </ul>	青少年家庭課 教育指導課 少年女性対策課	

「第4期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画」に基づく進行管理表（事業実施状況表）

第2 子ども、女性、高齢者、障がい者等の安全確保

施策	事業	具体的な取組内容	H30実績	担当課
1 子どもの安全確保	(4)子どもを健やかに育てる取組の推進	安全教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内教職員を対象にし、学校安全研修を県内2箇所で開催した。(教育指導課)</li> <li>●子どもの防犯意識を高める防犯教室の開催や実践的な防犯訓練等の充実を図った。(少年女性対策課)</li> <li>●子どもの防犯意識を高めるため、県内の小・中・高校における不審者対応訓練、防犯教室を開催した。(少年女性対策課)</li> </ul>	教育指導課 少年女性対策課
		学校やPTAと連携した研修の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内の小・中・高校の生徒指導担当者に対し、子どもが被害に遭った犯罪の情報や防犯上の注意点等を指導した。(少年女性対策課)</li> </ul>	教育指導課 少年女性対策課
		インターネットや携帯電話の利用によるトラブルや犯罪から子どもを守るための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●青少年のインターネット環境整備を図るため、県内小、中、高校の保護者向けにインターネットのリスクにかかるチラシを学校ごとに配布するとともに、鉄道駅においてキャンペーン活動を行った。(青少年家庭課)</li> <li>●地方新聞紙(山陰中央新報)の考える県政欄において、適切なネット利用にかかる記事を掲載した。(青少年家庭課)</li> <li>●県外から先駆的な講師を招聘し、インターネットの危険性に関する講演会を離島部で行った。(青少年家庭課)</li> <li>●ネットトラブルや犯罪から児童生徒を守り情報モラルを向上させるために、通知、啓発資料等を学校へ周知した。(教育指導課)</li> <li>●県内の公立学校へ情報モラル、セキュリティ教育啓発資料を配布した。(教育指導課)</li> <li>●インターネットの利用に係る危険の啓発に関するチラシを作成し、街頭キャンペーンやネット安全教室等で啓発活動を実施した。(少年女性対策課)</li> <li>●県内の小・中・高校等において延べ492回のインターネット安全教室を開催し、インターネットの危険性と携帯電話のフィルタリング利用の必要性について啓発を促進した。(少年女性対策課)</li> <li>●保護者説明会等の場においてインターネットの危険性等について説明し、思春期の子を持つ親の立場で理解を深めた。(少年女性対策課)</li> <li>●携帯電話販売店に対し、フィルタリング利用の積極的な推奨についての協力要請を行った。(少年女性対策課)</li> </ul>	青少年家庭課 教育指導課 少年女性対策課
		青少年にとって好ましくない環境の浄化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会福祉審議会健全育成部会において、有害図書・有害玩具の審査を年間2回実施し、図書類16冊を有害図書として指定した。(青少年家庭課)</li> <li>●青少年健全育成条例に基づく立入調査として、図書類販売店や深夜営業施設等92店舗に立ち入った。(担当2課)</li> <li>●パチンコ店等の風俗営業店、コンビニ、カラオケボックス等の深夜営業店舗への立入調査を実施した。(少年女性対策課)</li> </ul>	青少年家庭課 少年女性対策課
		万引き等の非行防止活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンビニ等、事業者とによる青少年健全育成協力店協議会を開催し、万引き防止対策について推進を図った。</li> <li>●県内の小・中、高校等において延べ805回の非行防止教室を開催した。</li> </ul>	少年女性対策課
		児童生徒の規範意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●薬物乱用の危険性についての認識を深めるため、依頼のあった小、中、高校において薬物乱用防止教室を開催した。(開催校数:小学校20校(580名)、中学校17校(1,164名)、高校11校(1,433名))(薬事衛生課)</li> <li>●中、高校生を対象として、薬物乱用防止啓発用ポスターを募集し、知事賞についてはポスター図案に、健康福祉部長賞の中の1点についてはクリアファイルの図案として、薬物乱用の危険性について意識の醸成を図った。(募集者数:中学校113名(16校)、高校生13名(3校))事業費:218千円(薬事衛生課)</li> <li>●生徒指導に関する研修の中で児童生徒の規範意識の醸成に関する取組を依頼した。(教育指導課)</li> <li>●薬物乱用の危険性について理解を深めるため、県内の小・中・高校において延べ181回の薬物乱用防止教室を開催した。(少年女性対策課)</li> </ul>	薬事衛生課 教育指導課 少年女性対策課
		子どもの立直り支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども若者総合相談センターを有する自治体に予算助成支援を行った。(青少年家庭課)</li> <li>●支援窓口が未設置の自治体に対して、設置や圏域形成呼びかけ支援の重要性を訴えた。(青少年家庭課)</li> <li>●県外から専門講師を招聘し、講演会3回、研修会2回、アドバイザー研修を1回行い、県内全域で気運の醸成を図った。(青少年家庭課)</li> <li>●教育支援センターの運営面での支援を行い児童生徒の社会的自立に向けた支援を行った。(教育指導課)</li> <li>●連絡調整員を任用し、中途退学者等で引きこもりがちな生徒の社会的自立に向けた支援(子ども若者支援センターなど関係機関へ繋ぐなどの支援)を行った。(教育指導課)</li> <li>●県下4市(松江、出雲、浜田、益田)に設置の「子ども若者支援センター」と連携し、問題を抱える少年の就労、学習、居場所づくりなどの立ち直り支援活動を実施した。(少年女性対策課)</li> </ul>	青少年家庭課 教育指導課 少年女性対策課

「第4期島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり基本計画」に基づく進行管理表（事業実施状況表）

第2 子ども、女性、高齢者、障がい者等の安全確保

施策	事業	具体的な取組内容	H30実績	担当課	
2 女性 の 安全 確保	(1) 女性みまもり活動の拡充	子ども・女性みまもり運動実施事業所、参加者の拡大	●県内の各事業者等に対して、「子ども・女性みまもり運動」への参加を継続的に働きかけた結果、「子ども・女性みまもり運動」実施事業者数が増加し、みまもり体制が向上した。(H31.3末・1540事業所)(担当2課)	環境生活総務課 生活安全企画課	
		女性が被害に遭いやすい場所におけるパトロールの強化	●ボランティア団体と連携し、声かけ、つきまとい等の発生場所における街頭パトロールを実施した。	生活安全企画課	
	(2) 住環境整備の推進	女性が安心して暮らせる居住空間の確保	●アパート管理者と連携し、防犯チラシを掲示した。	生活安全企画課	
		業界主導による防犯に配慮したアパートの普及	●宅地建物取引業協会や不動産協会のほか、アパート等の管理者などに対し、アパート等における防犯対策について協力依頼を行った。	生活安全企画課	
		つきまといや性犯罪等の相談に対する適切な対応	●女性相談関係担当者意見交換会を開催した。(県内全圏域)(青少年家庭課) ●相談業務を担当する職員への研修会を開催した。(広報県民課) ・4月 交番相談員研修会 ・4月 新規警察相談員研修 ・5月 新任総務担当者研修会議 ●つきまとい事案等に対しては、被害者の保護を最優先とした組織的かつ適切な対応を図り、性犯罪等の前兆事案に対しては、積極的な先制予防的活動を図った。(少年女性対策課)	青少年家庭課 広報県民課 少年女性対策課	
	(3) 防犯情報の提供	女性の自主防犯意識の向上	●女性の自主防犯意識を高めるため、みこびー安全メールや島根県警察安全安心情報ツイッターを始めとする各種広報媒体を活用して、リアルタイムに不審情報などの防犯情報を発信した。	生活安全企画課	
		アパート入居者等の防犯対策	●春に鍵かけ強化期間を設定し、アパート等に対する鍵かけについて広報啓発活動を実施した。	生活安全企画課	
	(4) 防犯教室・講習会等の開催	女性による自主防犯技能の習得	●看護学校、大学や各種事業所などにおいて、女性を対象とした防犯指導や護身術教室を実施した。	生活安全企画課	
	3 高齢者、 障がい者 等の 安全 確保	(1) 高齢者、障がい者に対する地域見守りネットワークづくり	特殊詐欺、悪質商法等の被害を防止するため、県民の連携を強化するネットワークの構築	●行政機関、福祉団体、消費者団体等と連携した地域見守りネットワークの構築を推進した結果、新規で2市町(合計5市町)で設置された。	環境生活総務課
		(2) 高齢者に対する講習会等の開催	各地域単位での講習会等の開催	●県内各地域において、悪質商法や特殊詐欺被害防止等の出前講座を開催した。(環境生活総務課、生活安全企画課) ●老人クラブや市町村老人クラブ連合会等で、犯罪被害防止のための見守り活動、声かけ、訪問等を実施した。(高齢者福祉課) ●老人クラブや市町村老人クラブ連合会等で、犯罪被害防止のための講習会を開催した。(生活安全企画課) ●各地区において、高齢者対象の特殊詐欺被害防止教室等を開催した。(生活安全企画課)	環境生活総務課 高齢者福祉課 生活安全企画課
自治体や防犯ボランティアと連携による高齢者被害防止活動の強化			●地区の防犯ボランティアと連携し、高齢者の見守り活動を推進した。	生活安全企画課	
ネットワーク形成による高齢者に対する支援			●地域包括支援センターを中心に、高齢者に関する行政機関・医療機関等のネットワークを形成し、権利擁護事業などを支援した。	高齢者福祉課	
(3) 障がい者に対する相談支援活動の推進		地域生活における相談支援、情報提供	●市町村、指定相談支援事業者、障害福祉サービス事業者など、関係機関による連携した取組を実施した。	障がい福祉課	
		訪問活動による防犯指導や情報提供	●養護学校、社会福祉施設において防犯教室を開催した。	生活安全企画課	
(4) 観光旅行者等に対する安全情報の提供		観光地や観光施設等での犯罪発生状況等の情報提供	●JR主要駅前及び観光地において、チラシ配布等各種防犯キャンペーン活動を実施した。(生活安全企画課)	観光振興課 生活安全企画課	
		宿泊施設における安全確保	●実績なし。	観光振興課	
		犯罪の発生状況やシーズンに応じた安全対策	●大型連休などの帰省時期に合わせて、JRと連携し特殊詐欺に関する放送を行うなど、家族・地域の絆の強化を図る取組を実施した。 ●観光地等において防犯ボランティアと連携したパトロール活動を実施した。	生活安全企画課	